

神 25時、彼と彼女のマネージャー

—その10・天秤座—

釣り合うてんびん

玉岡 かおる イラスト・題字／高濱 浩子

タクシーを降りて気づいた。またイヤリングを落としたことに。

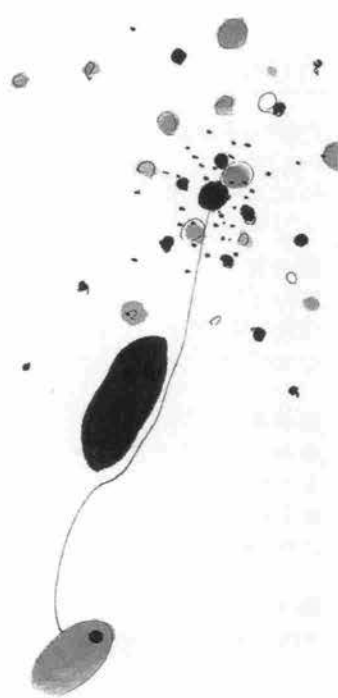
昨日、北野のアンティークショップでみつけて買って、家を出る時初めてつけた。なのに、目的地に着く間も持たなかった。

ウインドウに映して見ると、わずか十五分だけ私のものだったイヤリングの片割れが、右の耳で揺れていた。

ああまたこれも、鏡台の引出しの奥にある「イヤリングの墓場」行きだ、と手ではずす。

まるで別れた男たちのように、片方だけでは用をなさないので知りながら、捨てられなくて置いておくうち、ゆうに三十を越す「片イヤリング」がたまってしまった。長い間のお気に入りだったものや、大事なシーンで私を飾ってくれたもの、そして今日のこのように、ほんの短い間しか縁のなかったものもある。

そんなにしょっちゅう落とすのなら、耳に穴を開けてピアスにしよう、と彼は言う。だが、飾り物を落とさぬように人体のかたちを変えて留め付ける、という発想は納得できない。人より物が優先するなどまっぴらごめんだ。いくらたくさん失おうとも、私はあくまで、物の所有者でいたいと思う。



しかし私はこれから仕事がある。今日のシルクのワンピースにはアンティークの大ぶりの涙型が似合っていただけに、なくなってしまうと間が抜ける。装いはバランスなのだ、とつくづく思う。

通りかかったジュエリーショップで、私はけっこういいけるデザインをみつけた。銀のパケツに青い石を嵌め、中に満ちてあふれる水を表したものだ。両方つければ、私の顔の右と左で、微妙にバランスをとる天秤になるというわけだ。

「これください」

しかし、人慣れしない若い店員は困ったように私に訊いた。

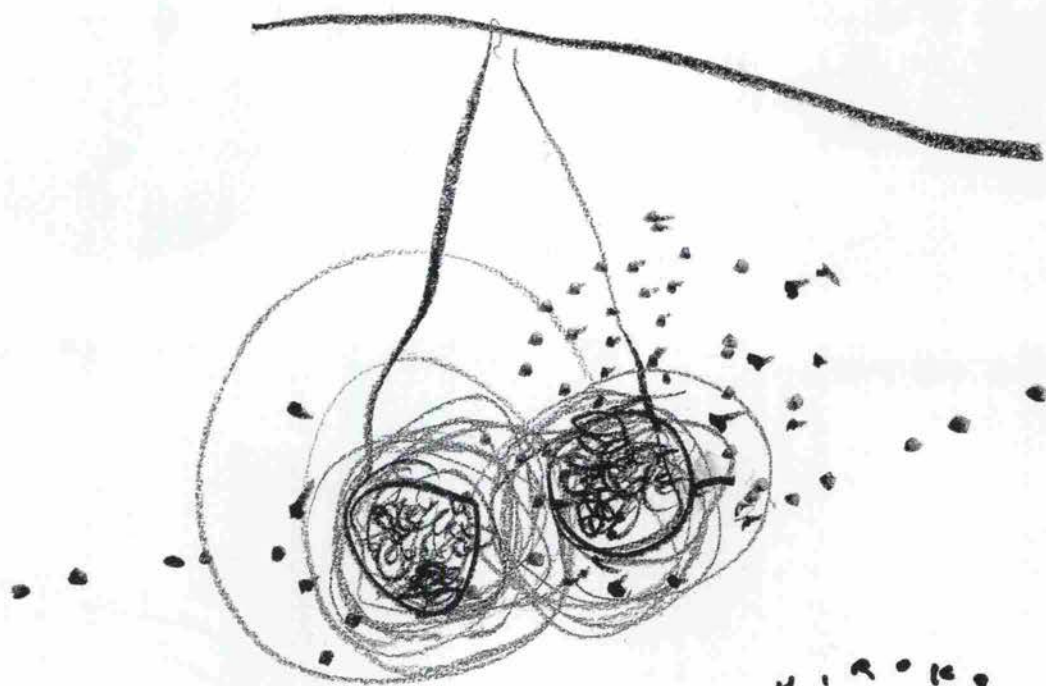
「お客様、これはクリップ式ではございませんが……」

わかっている。それはピアスで、私の耳には穴がない。

「時間がかかってもいいから細工しなおしてもらえない？」

店員は店の奥に聞きに入った。安物ではないのだから、できないはずはないだろう。どうしても手に入れ、私の一部にしてしまいたいものだからこそ、私に合うよう作り替える。

……あなたのその強さに、彼がいつまでついていけるかしら。ふと、別れ際にあの女が言った一言がよみがえる。



余計なお世話だ。男の顔色をびくびく見ながら、自分の心に穴を開け、また一つ開けては男をつなぎ止めてきただけのあなたには、一生かかってもわかるまい。本当に惹かれあい、はじけあい、そして一つになろうとする男と女は、みずからありのままにいればいい。どちらかが心を譲る必要などどこにもないのだ。

「お待たせいたしました。では一週間ほどお預かりさせていただきますまして、お付け替えさせていただきます」

ふたたび現れた店員に、私は上機嫌の笑みを返す。

：お前のそういうところが、俺はかなわないんだな。

私を脇に抱え込みながら、裏二はいつもそう言って微笑む。

：何でも自分の思うとおりに相手を変えちまう。この俺だって、もうサーラにはめろめろだっていうのにさ。

彼の言葉は私を幸せにするけど、でもすこし違う。何も強引に彼を変えようとするんじゃない。私と彼が、どう調和するかを考えているだけ。私が溶けそうに弱い時には、彼に、何もかもを凍てつかせるような力強さを。私が燃え盛るように熱い時には、彼にはせせらぎのような静けさを。自分がないものだけ彼に求めて与えられ、そして二人で一個になる。

人にかぎらない。自分が悲しみの塊になった時には、巨大な宇宙を思っただけの小ささを知る。自分のちっぽけさに落ち込んだ時は、そうやってバランスをとって存在するのを、私は知っているのだ。

だから彼女に五百万という大金を渡しても、私という女の分量はちっとも減らなかつた。彼女はその金で夫をなくした心の穴を埋め、彼は私を得て完結する。小さな銀の天秤は、すべてがまるく納まつたことを象徴するかのようになり、きつと私の両の耳で釣り合うのだ。



★食の未来を目指す仏レストラン

1999年の9月9日に神戸ハーバーサーカスにオープンしたフレンチレストラン「ラヴニール」。あくまで正統派のフレンチを目指すオーナーシェフの島田氏がこだわるだけこだわったのは、素材。すべて有機野菜、天然の魚、オーガニックビーフを使用するという徹底ぶり、もちろん味にも自信ありだ。店名のラヴニールは未来という意味。食の未来は安心安全な素材で、という気持ちを込めてつけたそう。35



気さくなスタッフばかりなので何でも聞いてみよう。左からマネージャーの緒方さん、オーナーの島田さん、シェフの井上さん

00円からのランチとアラカルトもOKのディナー以外にも、店専属のパティシエによるティータイムも楽しめる。

■レストラン「ラヴニール」
神戸市中央区東川崎町1-3-3
神戸ハーバーサーカスB1F
☎078-362-7565
12:00~14:30 (L.O.)
14:00~17:00 (ティータイム)
17:30~21:30 (L.O.)
ハーバーサーカスの休業日に準ずる

★日本の「心」を味わうお店



10月のテーマは「秋まつり 山の幸を感じる」。あけび、栗、松茸…なぜか懐かしさを感じる風情がある

食通を自認する人でも、日本料理と和食の違いを即答できる人はそう多くないだろう。「神戸さえき」は、そんな現代の食文化を嘆き、「神戸の人に本物の日本料理を知って欲しい」と、西吉野の老舗料理旅館「さえき」の精神を受け継ぐ佐伯省吾さんが開いた店である。

月毎にテーマを変え、創り出される料理の一品一品が私達に、普段忘れていた日本人の心をとり戻させてくれる。「日本文化の『もてなしの心』と料理が併わさってこそ日本料理となる」というのが佐伯さんの哲学だ。器は全て料理にあわせるため、自ら各地に出向



て作家にオリジナルの器を焼いてもらう。10月初めには韓国利川の器もお目見えするというから楽しみ。季節の味を存分に楽しむ古都懐石1万円。古都遊膳(昼)4500円。また、茶室でいただく茶懐石1万円。

*2000円分のお食事券を20名様にプレゼント(月刊神戸つ子)宛

■神戸さえき
神戸市中央区下山手通2-10-4
シンメテイル8F
☎078-321-3033
11:30~14:00 (昼の部)
16:30~21:30 (夜の部)
無休



★神戸で味わう東京の懐石



「五味調和」「五色調和」が基本の鮮やかな懐石料理は日本料理の芸術品

懐石料理の老舗、築地田村の味を継承する「東京・田村」。厳選された素材をふんだんに使った懐石料理は、旬の味覚が楽しめるようすべて月替わりとなりとなっている。同じお客様には前回とは違った料理を留意するといった心遣いには、月に何度も訪れる常連さんが多いのもうなずける。お昼のみの神遊膳(5000円)はお手頃な価格で本格懐石料理が楽しめる。夜は常時、鼓・宴・雅・錦・極(7000円)と豊富なメニューが揃っている。

子供用の懐石もあるので、子連れでも安心して楽しめるのもうれしい。

★秋の夜長に向かうバー

秋の夜長の月のきれいな晩は、吉永孝志さんのバー「MOONSHINE」へ出かける。吉永さんはご存知、北野町のあの超有名バー「LECLUB」の名物バーテンダーだった。その彼が今度はオーナーとして新出発。吉永さんのこだわりが随所に感じられる明るくライトな雰囲気心地よい。リーズナブルなもの、なお結構。ぜひ、飲んでいただきたいMOONSHINEのおすすりは、やはりドライマティーニ。心にも月の明かりがじんわり光る。



吉永さんのシェーカーさばき、ついうっとり

■東京・田村
神戸市中央区港島中町6-1
ホテルゴッフル1F
☎078-302-7339
11:30~14:30
17:00~21:30
無休



■神戸市中央区中山手通2-17-11
イーグル中山手1F
☎078-221-2244
18:00~翌2:00
18:00~24:00 (日・祝)
無休



味の街

連載 14

和香

料理司が客と対し得るのは料理を通してである。料理司が料理と一体になり、客に対するさまは、利休の「この年、この月、この日、客を迎えてする菜は生涯中この一回の他にあらず」という一期一会の心に他ならない。そんな人や店を紹介したい。

御料理 和香

神戸市中央区北長狭通1-20-12
地蔵ビル2F
TEL.078-332-0447
17:00~22:00 火曜休
(第1週は火・水連休)

- ・和のコース(6種と果物) 7,000円
- ・香のコース(7種と果物) 8,500円
- ・ビール/日本酒 600円
- ・大吟醸一合二石1,400円
- その他一品有

六甲の山なみに秋と冬が行きつ戻りつしながら、紅葉を日一日と冴えた色に染め上げる十月、丹波の松茸、明石のあなご、若狭のぐじ等、山海の幸が競いの時を迎える。されば今月は日本料理の出番である。

辞書によれば、日本料理とは「日本の風土の中で独自に発達した料理、魚介、野菜、乾物等を醤油、砂糖、酢等



←蒸し鮑の黒胡椒あんかけ(写真中央・2800円)とかぶら蒸し鱈ひれのあんかけ(左・1500円)。ハモのきのこ鍋(右・2800円)はハモのスープが絶妙の味をだす。右が筆者

で調味した淡白なものが多い」とある。特に関西は薄味といわれるが、和食は素材の味そのものをたべるのが基本で材料がよければ、くどい味つけをする必要がないためである。

この六月、私は鞍馬の奥、桂川の上流の、京料理「なかむら」別邸で蚤と鮎料理を楽しんだ。弟(なかむら五代目主人)が釣らたての鮎を三枚におろし腹皮をそいで、刺身に造ってくれた味は、透き通った身の香気と共に、正に日本料理の原点かと思わせる芳醇な味覚であった。勿論、そんな材料が年中、入手できる訳がない。なればこそ、材料を十分に吟味し、その持ち味を存分に生かすように調理するのが名料理人であろうか。

北野坂の「和香」は七坪余りの、ささやかな割烹だが、ほんものの味を売る店である。たまたま同姓の主人、中村憲一は、京都の名料亭「瓢亭」で六年間修行したという誠実な人柄。奇をてらわず、季節のものを素直に調えて出す。

鱧のきのこ鍋は、風味豊かな材料の持ち味に秋を感じる佳品。蒸しあわびの黒胡椒いためは、豊潤なあわびの味と、シャキッととした洋野菜の取り合わせが妙。かぶらむしの鱈ひれあんかけ

——ほくほくのおろしかぶらに銀あんから湯気が立って、やがて来る木枯らしの季節を予感させる晩秋の味覚。やたらと京風料理の看板が増え、内容の貧しさを飾りの多い演出や技工でカバーする京風もどきが多い昨今、「和香」は、もつさりした中に粋な味が光るいぶし銀の風情をもつ店である。

和食といえは、弥生時代、卑呼が食したと推定される料理は、焼鮎、蛤蒸身、蒸し山芋とか。飛鳥時代の貴族は鯛塩煮、魚スリ身の煮付、ゆで山菜。下級役人は焼鮎、野草等を食したとのこと。野蒜を醬と酢で合えて鯛の身を加えたヌタ状の料理もあつたらしい。和食はその後、平安、鎌倉、室町、安土桃山を経て中国、南蛮料理の影響も受け、調味料の発達もあつて、粗野な塩

味のものが洗練された味へと進展し、江戸中期文化、文政の頃に完成した日本料理として花開くに至った。

「和香」を開業して十二年、主人中村憲一は「日本料理が育った土壌である日本の文化やわび・さびの世界が忘れ去られようとしている今、食文化にたずさわる者の一人として自然と伝統を大切にしたい」と言う。老舗料亭で体得した食の伝統をバックボーンにして、日本の自然を料理に映したい。それ故に彼の料理は常に旬に倣い、決してハシリを使わない。何でも、いつでも手に入る時代だが、彼は忠実に器の中に四季を盛り、旬を伝える。

味は生きものである。夏と冬では自ずと味つけが異なる。びちびちした若鮎と、脂ののった落ち鮎の焼き方は、塩のふり方からして違うはずだ。また日本料理には強烈な味つけは、ひとつとしてないので、鯛は鯛でしかなく、かれいはいかに以外に化け得ない味を、最高の状態でひき出すのが料理人の主張である。

狭い厨房に立つ彼は、ひたむきに素材と対決し、合体し、絶妙の気合いで火を入れ、火を止める。心がそこになれば、味の粋は飛んでしまう。「即味心也」一味は心。そんなことをしみじみ感じさせる秋の夜の酒である。



花と緑の国際博覧会
ジャパンフロラ2000
2000年9月18日～9月27日

神戸っ子でも前売券発売中!
お申し込み先 078-331-2246

大分の市民大学 神戸で秋季講座開催



学長の筑紫哲也氏

大分県日田市の市民大学「自由の森大学」が十月十六、十七日の二日にわたり、「地方発・よみがえれ日本」と題して、情報公開・NPO・まちづくりをテーマとした秋季講座をポータルランドの国際会議場で開く。

文化によるまちおこしを、と考えた若い世代が集まり、創立した自由の森大学。学長には地元出身のジャーナリスト筑紫哲也氏を迎え、講演、講座、セ

ミナーなどを行っている。

今回の講師陣は筑紫氏のほか、樋口廣太郎・アサヒビル名譽会長、中村順子コミュニティ・サポートセンター神戸理事長など。

Aコース（二万円）、Bコース（一万二千円）がある。郵便、ファックス、メールでも応募できる。

■大分県日田市元町13・20

元町再開発ビル204号自由の森大学事務局
TEL&FAX 0973・22・4868
e-mail:jyunori@tac.coa.or.jp

ワンちゃん集合!

ワンワンフェスティバル開催



去年のフェスティバルの様相

今年で三回目を迎える「ワン

ワンワンフェスティバル'99 in KOB E」が十一月七日（日）にポータルランドII期芝生広場で開かれる。犬と人間が楽しく暮らすためのノウハウを通じて、適正な飼養と、動物愛護精神を深めようというもので、クイズやレースなど参加型のイベントも多く、訪れた人もワンちゃんも、どちらも楽しめそう。そのほか、犬のしつけ相談のコーナーや、犬と一緒にお茶ができるドッグカフェも登場。ワンちゃんを飼っていない人でも自由に参加でき、大好きにはたまらないイベントになりそう。

■ワンワンフェスティバル実行委員会事務局
TEL&FAX 0727・59・6056
平日13:00～17:00受付

第二回リエゾンクラシック カーフェスティバル開催

八月二十九日六甲アイランドのリエゾンドライブングスクールのにて、古き良き車たちが大集合した。同ドライブングスクールの主催で今年が二回目。走行コースは、芦屋一有馬一六甲山一元町。参加者には他府県ナンバーも多く見られ、アルファロメオ、フェラーリ、BMW、ジ

ャガー、ロータスを中心とする約百十台が参加。カラフルなクラシックカーが連なって神戸の道を駆るシーンは圧巻!街の人々は、歓声を上げていたが、ドライバーたちは汗だく。車に冷房がないからなのだ。それでも皆、暑さなどどこ吹く夏の風、熱き魂をもつノスタルジック達よ永遠に。



ファンにはたまらないクラシックカーがエンジンをふかす

ニューヨークの日本人の強い味方を発見

ニューヨーク在住の日本人に必要な情報は、ほぼ確実に載っているニューヨーク情報紙「OCS NEWS」。高度成長時代を境に日本人のニューヨーク在住者が急激に増加、様々なジャンルの情報を提供するようになって、紙面もタブロイド版六十四ページと、大きくふくらんでいった。内容はワールドウォッチ（内田忠男）、It was NEW

誕生日ありがとう運動

僕たちとふれあって

ハーバランドに、身体・知的ハッピーをもつ人達が通う作業所の販売店がオープンしました。「神戸ふれあい工房」です。

さおり織りのバッグ・壁かけ、マット、手作りハガキ、クッキー等、さまざまなお品が売られています。見るだけでも楽しいお店です。ひとつひとつ、心を込めて作っている様子が目に浮かびます。

工房の中にギャラリーもあります。八月には「可能性の芸術展」が開かれました。

一物を創るといことは、人が人として生きる証し。質において障害者、健常者との境はない。自由さがあるのみ。――

ピカソ顔まけの色あざやかな絵、真っ青な愛らしい猫、本物そっくりの青ペラ:持っている創造力を感じる存分発揮した、すばらしい作品でした。

買い物ついでに、一度足をのめてみてください。

――M・F――
誕生日ありがとう運動本部
〒6500・8790神戸市中央区中町通4・2・11 村上ビルB1F
TEL&FAX 078・3660・1257

ニューヨーク情報紙「OCS NEWS」
どのページにも情報が満載。2週間
に1回発行。1部2ドル50セント



編集室を訪問。編集長の郷津秀樹さんをはじめとする日本人スタッフの皆さん。左端のファミリーは同行してくれたジャストランペッターの嶋本高之さん

計時花

「神戸ルミナリエ」の考察

「神戸ルミナリエ」は、空前の被害をもたらした阪神淡路大震災の年から始まった。被災による犠牲者の鎮魂の意味も含めた、イルミネーションイベントでもある。

とにかく驚くほどの人出となり、多くの人が集まった。それは非常に芸術的色調の強い電飾であり、イタリア人アーティスト、ヴァレリオ・フェステイのデザインが冴えていたということでもある。元来、電飾についての習性は日本にはないと言っ



YORK (常盤新平) などニューヨークで活躍する著名人の連載や、各ジャンルのイベントガイド、不動産情報などさまざま。

日本でも、有名書店、輸入雑誌専門店で購入できるので、ニューヨークへ行く前に買って、旬な話題をキャッチしていくといい。

釣り具とジーンズの専門店もとらで発見!

元町商店街の五丁目、「ALL NAVY CHAMPAS」は、知る人ぞ知るジーンズメーカー

ていほど関心が薄かった。それを一新した芸術性豊かな電飾デザインが人々の心を動かしたといえよう。アートはそれほど力があるのだ。

期間中は五百万人を超える参加者があり、街に人が溢れる。このチャンスを生かす工夫がほしい。神戸は百万ドルの夜景をもちながら、夜の観光については、弱い。少なくとも午前・午後を通して、楽しめる企画が必要ではないか。

寓意をもっている人は動かさない。「アプタヌン・KOBÉ」などという企画で、行政も団体も市民も一体になって神戸の魅力を積極的に売る努力をしたいのである。ルミナリエを市民がホスト役を演じるほどの企画が望ましい。神戸にはその魅力を増幅させる文化がいっぱいある。今そのチャンスを生かす時であると、提案したい。

◀小泉康志



元町商店街の5丁目、こげ茶色の外観が目印

「エビス」直営の釣り&服屋なのだ。店内には、ルアーや釣竿、そして充実の品揃えのデニム類がずらり。「釣り用品もジーンズも、昔からの定番の形を真似て作っているからスタンダード好きにはもってこい」と、店長の永井さん。また月ごとに新しいルアーを入荷したり、限定品のルアーを放出したり、とマニアにもたまらないお店。もちろん、

ジーンズ、釣り初心者でも永井さんが気さくに應對してくれる。

■ALL NAVY CHAMPAS
神戸市中央区元町通5・4・3
TEL078・3622・4823
11:00~20:00/水曜休

生活を彩る 大人の雑貨店オープン

元町六丁目にオープンした雑



明るく気さくなオーナー(左)自身のさまざまな経験が生きる

貨店「トオコ」には、好奇心旺盛なオーナー、大野登子さんが選んだこだわりの雑貨が並ぶ。人気のガラス細工の動物たちは「よりリアルなものを、顔で選んで仕入れていきます」と、大野さんが話すように、小さな品でありながら表情がいい。ガラスの雛人形は外国人に大変な人気とか。

これからの季節、クリスマス・リースや一風変わったしめ縄など、オーナー自身が作るオリジナルグッズがおすすめ。「今ならお正月用フワワアレンジメントをお教えします」とのこと。まずは足を運んでみよう。

■神戸市中央区元町通6・3・19
元町レジデンス1F
TEL078・371・2363
10:00~19:00/水曜休

KOBE POST

- ★駐神戸大韓民国総領事館の李秀煥総領事は、本国外交通商部の命により、八月末日韓親善協会(砂野耕一会長)が、神戸ポートピアホテル・アラシヤパベルで送別会を開催しました。
- ★画家の宇野マサシ・書家の小畑延子夫妻が転居。〒132・0035東京都江戸川区平井7・17・15平井グランドハイタワー1号TEL&FAX03・5247・3577
- ★七月末をもって兵庫県経営者協会の宮田正康事務局長は、古栗の森(アシックス人事総務部へ帰任)された。〒650・0046神戸市中央区港島中町6・10・1神戸ポートピアホテル7F TEL078・302・1111 FAX078・302・0028 会長宅TEL0797・32・2802 FAX0797・31・7737
- ★経営コンサルタントの滝口篤夫さんが引越されました。〒563・0025池田市城南3・7・13 TEL&FAX0727・53・8728
- ★九月十八日神戸ベイシエルトンホテル&タワーズで、若屋芸術学院院長の三辺光夫さん(昨年十一月十九日没)をしのぶ会が開催されました。
- ★櫻正宗(株)(山邑秀子社長)の御母堂山邑美保子様が、九月八日(水)午前十一時五分を長のため九十一才で天寿をまっとうされました。九月十二日に通夜、十三日十三時より西宮山手会館でご葬儀がとりおこなわれました。心よりご冥福をお祈りいたします。
- ★甲陽音楽学院の管内孝憲院長・忍さん夫妻に長女誕生!名前は「のどか」ちゃん
- ★本誌でも活躍のカメラマン米田英男さん(佐和子さん夫妻にも長女「米里(あかり)ちゃん」誕生。おめでとう。

啓介いろは歌

その18



今井啓介
（今啓パール株式会社長）

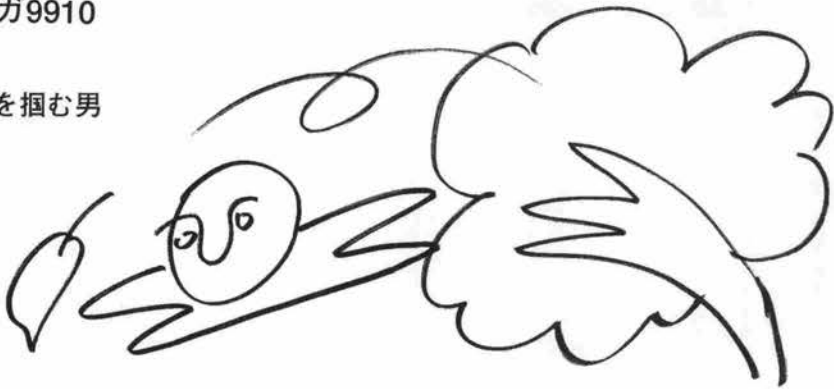
平成十二年三月八日作

〈反省いろは歌〉

い いつもとは違った意味の 反省で
 今日朝から 早めに起床
 ろ 碌でもない話に乗ったばつかりに
 なけなしの財ほとんど失う
 は 恥をかく昨夜の私の酒の癖
 このとろ少し度が過ぎるのよ
 に につじりと笑った顔は素晴らしい
 娘に叱られ反省時々
 ほ ぼつといてそんな気持ちで言うけれど
 ぼつといてでは解決できない
 へ 返事こそその日の体調 あらわれる
 明日の体調今日の解決
 と とりあえず話は纏めてみたものの
 この胸騒ぎは 納まらないのだ
 ち ちよつとだけ そんなことではできないぞ
 生命を賭ける 誠心誠意で
 り 立派だが私の持ち物 驚かれ
 それが私の 自慢と欠点
 む 濡れ衣を着てしまったがそれがそれ
 いつしかそれが 信用もされ
 る るるんと 浮かれ気分で 呑む酒に
 子に叱られる 反省もあり
 を 俺はおれ お前と友と なった今
 昔は嫌悪も 有から無となる
 わ 私には 失敗体験 数多し
 その経験が 今日 self
 か 借りたもの 返すが世間で 当り前
 親への借り物 生きている間に
 よ よそれで 良かったなどは 言わせない
 子どもの未来は 親の背中
 ただ済まん その一言で よからうか
 反省すること 始めからよせ
 れ 連絡ができず約束 不成立
 電話の一本 どうしてできない
 そ そんな人 諦めなさいと 言うけれど
 この関係は 消すことできよか
 つ つかろう 今となつては 棚さらし
 時効にすぎる 弱い人間
 ね 願い事神や仏に 祈るけど
 絶対なんだぞ 吾が良心は
 な 何事もなかったような 振りをして
 腹の中では 由業れよる
 ら 楽なこと 望んでばかり いるからさ
 人の迷惑 考えてみる
 む 無理なこと するな といつも 言つたのだろ
 こそこそするから そんな恥かく
 う 癖さは きちんと 反省 できた時
 心の内から 湧き出するもの
 の いい奴は どんな 失敗 した時も
 きちんと あやまり 償いする奴
 る のらりくらり 人間の味 それも良し
 反省だけは スマートに やれ
 お 大らかさ そんなお前 としたことが
 カルシウム食を たんと 食つてけ
 く くれぐれも 自分の事は 自分だぞ
 人に頼んで 済ませないこと
 や 約束は 互いの財産 失うな
 ひとつ 無くすりゃ 一生ものぞぞ
 ま 間に合った 普段の内から 段取りを
 付け焼刃で は 間に合わないのよ
 喧嘩してど ちらが先に 謝るか
 先にできたが これぞ 勝ち組
 ふ 不自然な 状況にても 他人観てる
 見られて悪い ことはしないぞ
 こ これからの 人生の道 反省の
 正しくできた 人が善くなる
 え 絵にもなる 私の今日の 失敗が
 体験として 生かすかどうか
 て 手に汗を 握つたような 失敗も
 心の反省 できて健全
 あ 明日とか 明後日では 先送り
 今日今すぐに 即やれ反省
 さ さて今も 心臓がしく 落着かん
 早くして みる 反省の味
 き きっとやる 声と態度で 現わすよう
 頭を下げて 切実真剣
 さ 湯冷ましの水に 例えて みたけれど
 湯は冷めるけど 心は沸騰
 ゆ 面倒を 起こしたの誰 自分だろ
 誰か いわず 自分で 解決
 め 見たままの 姿形で 判断す
 早とちりには 用心をして
 み 白は白 黒には黒の 波長あり
 どちらに 合わすか 今日 反省
 し 偉そうな 素振り 人に 対応し
 後で 恥かく 浅はかよせ
 糸 ひらめきが 正しく できる 心掛け
 反省健康 修文練武
 ひ もしはない すべてが 絶対 完璧に
 段取り 手段を 心して やれ
 も せちがらい 世のなか だけど 気配りを
 しっかりと すれば 失敗 少ない
 す 擦れつからしと 呼ばれて 久しく なるけれど
 その後の 人生 変えるも できるぞ
 ん 嘘つかぬ 人間であれ この 私
 失敗反省 あるから 今ある

ヤジマンガ9910

落葉を掴む男



GOLF

小関みか子のTASTYゴルフ

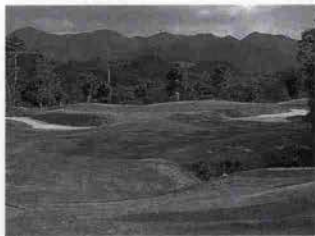
オリムピックゴルフ倶楽部

平成元年にオープンし、今年で10周年を迎えたオリムピックゴルフ倶楽部。海外のゴルフ場にやってきたのかと思わせるほどのコースの広大さと設備の豪華さはすばらしいの一言に尽きる。会長の大川清さんは健康のためにゴルフを始めたが、段々と競技に参加するようになり、アマチュアの最高峰である日本アマを獲得したという経歴の持ち主。その世界を巡った経験とゴルフへの愛情が随所に感じられるゴルフ場だ。

コースは世界のトーナメントにも対応できるように設計されたなだら

かな丘陵コース。総距離はバックティから約7200ヤード、フェアウェイの平均幅は約40ヤード、ペククロスベントのワングリーンは平均650㎡とまさに一流と呼ぶにふさわしく、ゴルフの醍醐味を十分に楽しむことができる。

英国の古城を連想するような外観とインテリアを持つクラブハウスの素晴らしさは言うまでもなく、他に260ヤード16打席の練習場、プールにテニスコート、露天風呂まで備わっている。まさにメンバーとプレイヤー以外のファミリーをも大切にした、



自然の中ダイナミックに広がるコース

本物のメンバーシップゴルフ場だ。

●メンバー-8,500円

ゲスト(平日) 21,300円

ゲスト(土日祝) 29,300円

(諸費用税込キャディ付乗用カートの場合)



オリムピックゴルフ倶楽部

〒637-0701

三木市細川町瑞穂1369-2

TEL0794-88-2100

月曜休

小関みか子のSHOP

ルヴェール六甲店

神戸市灘区篠原北町2-1-30

TEL/078・881・2777

ルヴェール御影店

神戸市灘区御影中町6-4-23

TEL/078・811・3007



月刊神戸っ子愛読者に贈る

SPECIAL PRESENTS

1. 「2000年の扉 フランスワインセット」(3000円相当) 2名に

2000年1月1日一新しい千年代の始まる瞬間をどのように迎えようかと思案中のあなた、例えばこんな過ごし方はいかが。メルシャン(株)からプレゼントされるのは、2000年にちょうど飲み頃を迎える南フランス産「フォントノワ・カベルネ1997」「フォントノワ・メルロー1997」の赤ワイン。この「2000年の扉 フランスワインセット」はカウントダウン時計が2000年までの残り数、時間を刻一刻と表示、1日0時0分となった瞬間、祝福の音楽が流れるというもの。さて、ミレニアムの記念すべき日、あなたは誰とこのワインを飲みますか。



■メルシャン(株)お客様相談室
TEL.03-3231-3961

●応募方法

官製ハガキに、希望商品名と①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号を明記の上、下記にお送りください。(編集部へのご意見・ご希望等お待ちしております)

●応募先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズアビル4F

(有)月刊神戸っ子・10月号プレゼント係

●締切日 10月末日

(商品の発送をもって発表に代えさせていただきます)

2. 「ダノン・ビタリナ」ヨーグルト「りんご」6個セット(130円×6相当) 2名に

現代人が摂りすぎの脂肪分を0%に抑え、カルシウム、ビタミンC等の栄養素をバランス良く摂取できる人気の健康ヨーグルト「ダノン・ビタリナ」シリーズに「りんご」が新発売。角切りりんご、すりりんご、赤りんご果汁をふんだんに使い、りんご本来の良性質である食物繊維もたっぷり含んでいるから、体の中から「キレイになりたい!」という女性にも喜ばれそう。朝食だけでなく、昼、夜食に、カロリーを気にせず食べられるのがgood!



■カルピス味の素ダノン(株)
TEL.03-5722-5282

3. 女流歌人・鹿野氷 歌集「クロス」10名に

歌には、その短く限られたことばの中に隠された物語を見つけだしたり、想像するおもしろさがある。気鋭の女流歌人、鹿野氷さんの第3弾歌集は「クロス」。クロスとは心の交差点である。人や物、あらゆる物と魂とがクロスする瞬間、彼女の歌がこの世に生まれる。日常にある悲しみの中で、尚も尊く生きようとする姿は美しい。

秋の夜長、彼女の世界に浸り、じっくりと「生きる」ことを考えてみるのもいい。自然に心が癒されていくような一冊。



「クロス」
定価/本体1,400円+税
発行/フーコー
発売/星雲社

PLAY

桃園会第18回公演「うちやまつり」
第42回岸田國士戯曲賞受賞作品

超高層団地の狭間にある空き地「こやまさんちのにわ」で、住人たちが繰り広げる噂話…。死の影とセックスの匂いをはらみながら、物語は進行する。現代人の孤独とエロスの深層を深く静かに見つめ、岸田國士戯曲賞を受賞した桃園会の代表作「うちやまつり」、待望の再演。作・演出、深津篤史。出演、江口恵美ほか。東京国際舞台芸術フェスティバルでも上演される（10/23～25）。



’97年にA1・HALLで初演された「うちやまつり」

10/8(金) 19:30
9(土) 15:00、19:00
10(日) 15:00 ※開場はそれぞれ30分前
伊丹A1・HALL(JR伊丹駅すぐ) ☎0727-82-2000
一般2800円 高校生以下1800円
桃園会 ☎06-6233-8003(FAX同)

ART

手塚治虫生誕70周年記念・記念館開館5周年記念
宝塚市制45周年記念
アンパンマン展—やなせたかし・手塚治虫二人展—

やなせたかしと手塚治虫の接点とは？ 実はかつて一緒に「千夜一夜物語」「やさしいライオン」というアニメーションをつくったことがあるのだ。それらの作品をモニターで上映しながら、2人の関わりや経歴を紹介。「アンパンマン」やそれ以外のやなせ作品（初期の大人向けのマンガや「詩とメルヘン」関連作品）を展示する。10月30日には阪急宝塚駅前ソリオホールで、やなせたかしを迎えてのバラエティショーも開催される。



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV/手塚プロダクション

～12/20(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで) 水曜休
宝塚市立手塚治虫記念館(阪急宝塚駅下車) ☎0797-81-2970
大人500円 中高生300円 小学生100円

CINEMA

第4回神戸100年映画祭

’96年秋に、日本に初めて映画が上陸して100周年を記念して開催された「神戸100年映画祭」。第4回目となる今年は香港特集。市民投票1位の「恋する惑星」をはじめ、往年の名作「慕情」から最近の話題作「メイド・イン・ホンコン」「ラヴソング」「裏町の聖者」など約10本を上映する。また昨年亡くなった淀川長治さんが愛した映画の上映等、メモリアルイベントも盛りだくさん！



1000の瞬き

11/3(水・祝)～23(火・祝)
神戸朝日ホール・神戸アートビレッジセンター・神戸文化ホール
神戸市立博物館・大丸ミュージアムKOBÉ
神戸100年映画祭実行委員会事務局 ☎078-232-3281

小磯記念美術館ミュージアムカードを100名様にプレゼント

小磯記念美術館入館定期券「ミュージアムカード」(平成11年11月1日から12年11月30日まで有効)をP&Gからプレゼント。ご希望の方は、官製はがきに①ミュージアムカード希望 ②住所・郵便番号 ③氏名(フリガナ) ④年齢(学生は学校名) ⑤性別 ⑥電話番号を記入のうえ、〒658-0032神戸市東灘区向洋町中1-17P&G18階広報渉外部「ミュージアムカード」係まで。はがき1枚につき1名記入。10月20日(水)消印有効。応募多数の場合は抽選。発表は発送をもって。問い合わせはP&G広報渉外部 ☎078-845-5298まで。

MUSIC

～10月～

★チキンジョージ ☎078-392-0146

16(土) THE MODS、17(日)「とどけオライの革命」PRESENTS | 原田瞳太 vs 大谷令文グループ、22(金) 角松敏生、23(土) 浅野祥之(g) 青木智仁(b) 芳賀真(ds) 小林信吾(key) 友好好宏(key)、24(日) WINO、after me、ELEPHANT MORNING CALL、25(月) 熱帯JAZZ楽団、27(水) POTSHOT

★ピアジュリアン ☎078-391-8081

15(金) 宮崎万里(vn) 近藤美香(p)、16(土) 吉岡綾子(vn) 田中靖子(p)、17(日) 吉田恭子(p)、18(月) 小笠原薫(vn)、19(火) 小目谷しず子(vn) 藤澤優子(p)、20(水) 高橋菜麻(p)、21(木) 田中希美(sp) 近藤美香(p)、22(金) 矢野正浩(fl) 辻本恵子(p)、23(土) 中井亮子(p)、24(日) 高橋智子(p)、25(月) 山田真由美(p) 武村美穂子(p) 稲富友有子(p)、26(火) 三次玲子(vn) 大川恵里子(cb) 高橋乗子(v)、

27(水) 宮本由佳子(sp) 袖野亜希子(p)、28(木) 近藤美香(p)、29(金) 宮崎万里(vn) 近藤美香(p)、30(土) 矢野正浩(fl)、31(日) 山本朋子(hp)

★Holly's ☎078-251-5147

15(金) PEACH-PIT、16(土) 長井美恵子(p) 森本優子(fl) 若林美佐(b)、18(月) 田村太一(g) 日下部孝太郎(b)、20(水) MIDNIGHT EXPRESS、21(木) たなかりか(v) 植田貴代(p)、22(金) 近藤かおり(v) 糸原マリ(p)、23(土) Eve Robin(尺八) Ron Mason(g) Dave Boyle(Tb) 小出泰正(b) 松井道郎(ds)、24(日) SALTY DOGSコンサート、25(月) 松本マリ(p) 井手厚(b) 宮本リュージ(ds) 江藤嘉明(sax)、26(火) 萩田和貴男(g) 川上隆幸(ds) 奈良原裕一(b)、27(水) みちもとエリ(v) タカ(p)、28(木) メイトジャズバンド、29(金) 奥田尚子(v)、30(土) 池田奈央

★イェローリボン ☎0798-34-2872

1(金) Liverpool(BEATLES)、2(土) Papas & Honey、3(日) Lost City Mad Dogs、9(土) Trackers、10(日) Surfrider、15(金) Daddy Boys、17(日) Wood Stock Band、23(土) Fool's Silver、29(金) The Big Ben、30(土) Stampede ◆出演バンド募集中! 詳しくはお店まで◆

★グレートブルー ☎078-231-0071

毎火曜(POPS) サービスデイ(FreeDrink3000円) 近藤かおり(vo) 安藤義則(p)、毎水曜(POPS) こもだ由香(vo) 安藤義則(p)、毎木曜(スクリーンミュージック) 安藤義則(p)、毎金曜(POPS) マイケル松本(vo) 安藤義則(p)、第1土曜(JAZZ) 丸岡紀里江(vo) 安藤義則(p)、第2、4土曜(JAZZ) 安藤義則(p) 三國智(b) 北村吉彦(ds)、第3土曜(JAZZ) 新井雅代(vo) 安藤義則(p) ◆月定休

TICKET PRESENT

〈ART〉

★宝塚市立手塚治虫記念館(～12/20)「アンパンマン展」有効2名

★神戸ファッション美術館(常設展示室有効)ペア2組

〈CINEMA〉

★バルシネマレシこうえん(11月末まで有効)2名▽10/2～11「菊次郎の夏」「セントラルステーション」▽10/12～20「8mm」「ベイバック」▽10/21～29「ガールズナイト」「クイーンビクトリア/至上的恋」

★シネモザイク1～4(11月末まで有効)2名▽1「エントラップメント」▽「ホーンティング」▽2「スターウォーズ/エピソードI」▽3「グロリア」▽「梟の城」▽4「秘密」▽「ブリティブライド」

★ベレーネシネマ(11月末まで有効)ペア5組▽10/22「秘密」▽10/23～「レッド・バイオリン」

★カナートホール(11月末まで有効)ペア5組▽10/2～「ライフ・イズ・ビューティフル」▽10/23～「サイモン・パーチ」▽11/8～14「カナート名画祭/候孝賢監督特集」

★西灘劇場・シネマ(11月末まで有効)ペア5組▽10/8「イン・アンド・アウト」「天使が見た夢」▽10/9～22「ウエディング・シンガー」「ヴァールに灯ともる頃」▽10/23～11/5「ルル&ブリッジ」「ぼくのバラ色の人生」

●葉書かファクシミリで①希望する館名②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦10月号で面白かったページとその理由を明記して下さいまで。(10/26必着)

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズトアビル4F (FAX 078-331-2795) 月刊 神戸っ子「もだかる9910」編集室

MODE CULT'S VOICE

●8月号では中島らも氏のインタビューが良かった。らも氏のエッセイの大ファンだったので大変興味深く読ませていただきました。神戸にゆかりの方の昔話をもっと読んでみたいと思います。

灘区・長谷川亜由美さん

●中島らもさんのインタビュー楽しく読みました。発言の中に「生まれ故郷や住んでいる土地を溺愛するのではなく、その場所に多少憎しみをもちながら…」というのがあり、らも氏流のアイロニカルな表現に関心しました。なぜか阪神タイガースファンにも通じるような…。

灘区・中西正さん

○らもさんは目がいててすごくカッコイイ方でした。神戸ゆかりの文化人インタビュー、リクエストどう

●神戸近郊で小さな子供を連れて遊びに行けるような公園、キャンプ場を紹介してほしいです。子連れの家やおじいちゃん、おばあちゃんにも喜ばれると思います。

西区・中井巳保さん

○今月の散歩特集じゃ駄目っか? ご感想どう。

●8月号の「KOBE流住まい方」、私には縁遠い住宅ですが、見るだけで楽しい気分になります。少々うらやましくもありますね。

中央区・船谷隆子さん

○今月の「秋BOOK」いかがですか? 同じくどう。

●先日「トアロード・スタイルブック」を立ち読みしました(スマセン)。トアロードのエlegantな香りが漂ってくるようで、値段に合った(?)いやそれ以上の内容だなあと感動しました。P.S.母の快気祝いに神戸っ子の広告を見てゴンチャロフのゼリーにしましたヨ。

長田区・内山清美さん

○銘品カタログとしてのお役立てありがとうございます。みなさんも「もだかる」にお便りをお寄せください。宛先は左のプレゼント欄を参照してくださいませ。ぜひともどう。

笑う犬の生活 博覧会

- 10月13日(水)～25日(月) <会期中は無休>
- 6階 神戸阪急ミュージアム

テレビで人気の「笑う犬の生活」の人気キャラクター大紹介や、コントの小物を展示、セットも再現するなど、見逃せないコーナーが盛りだくさん!!

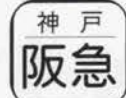
◎入館時間: 10時～7時(最終日は4時30分まで) 7時30分閉館、最終日は5時閉館

◎入館料: 一般(高校生以上) 500円(300円)、中学生・小学生 300円(100円)、小学生未満と65才以上の方は無料(証明書をご提示ください)

上)内は前売りおよび団体10名様以上の料金。入館料には消費税等が含まれています。

◎主催: 神戸阪急ミュージアム
神戸阪急10月12日(火)は休業日でございます。

神戸ハーバーランド

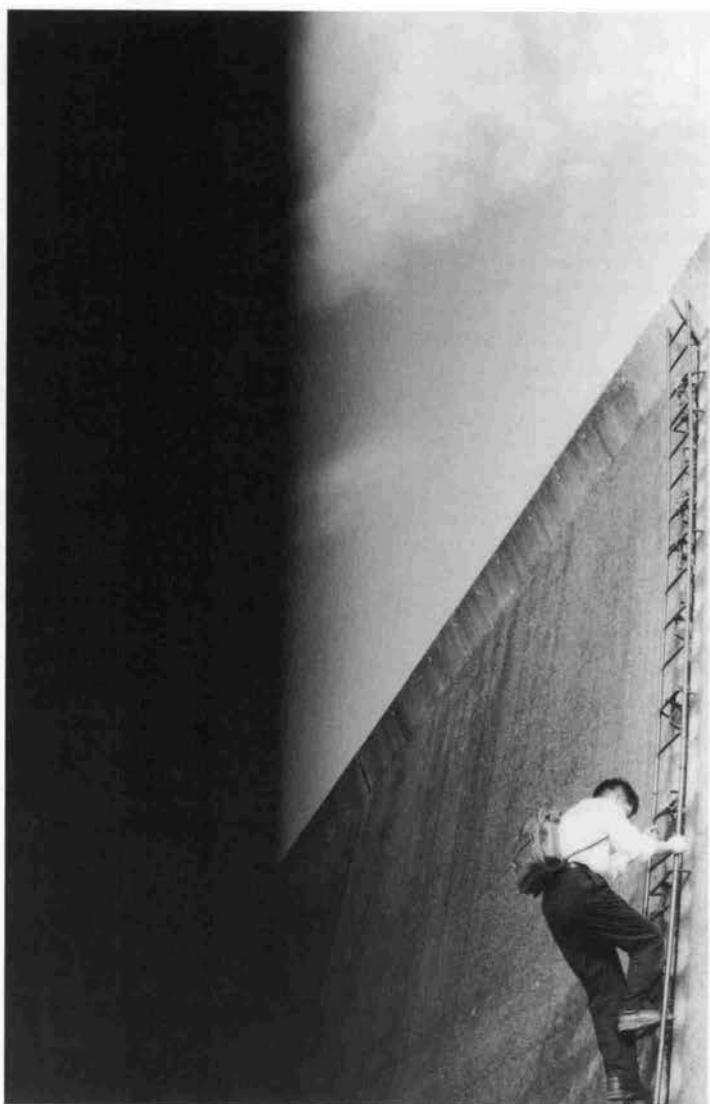


電話 (078) 360-1231
阪急東宝グループ

海岸線、西へ。

8 運河～岬

木村光理

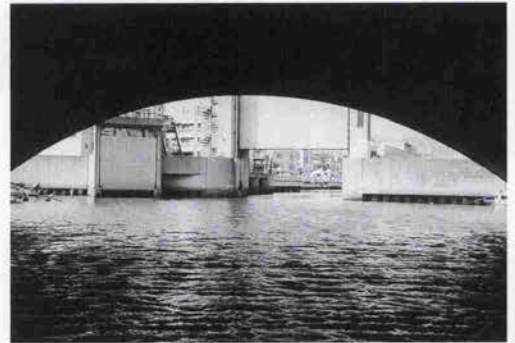


俺たちは運河と海の合流する地点に立っていた。そこには、コンクリートで覆われた地表の端に僅かばかり残った天然の岩場があった。中耳炎の鷗たちが海風にのって、上空を気持ち良さそうに飛んでいる。

「ここに上海料理専門の食堂が建てたのに。洒落た洋風建築で、地下室には海水が染み出して小さなプールみたいになって、鉄格子の嵌まった窓から射し込む月が水面でゆらゆら揺れていて、その月に飛び込むと」草男がまくしたてる。岩場では厚化粧をした小学生の女の子が二人、網を動かしていた。自転車の前籠に水の入ったポリエチレンの袋。その中で蠢く赤い蟹。「見せたかったな……。奴らに潰される前に」草男は残念そうに呟いた。

岩場は岬行きの電車のプラットフォームも兼ねていた。岩に白いペンキで書かれた時刻表を眺めていると、全身びしょ濡れの男が満面に笑みを浮かべて近づいてくる。

「岬に行きたいんでっしやる？ それやったら臨時に運転しまっせ」男は遊園地のモンキー電車のような小さな車両の運転席に座ると、俺たちに乗るように命じた。乗り込むのと同時に、オレンジ色の電車は叫び声を上げて発車する。電車は古びて崩れかけた工場街や運河沿いの船着き場を走り抜け、やがて運河を横切る鉄橋の上で停車した。「あそこに貯木場がおまっしやる」男は夥しい数の丸太で水面が覆い尽くされた辺りを指さす。「あそこから水の中に入りますねん」電車はすぐに水底に潜り、光の届かない真つ暗な世界を進んでいく。どこへ向かっているのか見当もつかない。「このまま永久に潜り続けるのかしら？」柵がいつになく弱々しげ



撮影/矢島 潤 (本誌)

に言った。

ふいに電車が大量の光の降り注ぐ地上へと躍り出た。同時に「終点でっせ」と男が言った。そこで線路は終わっていた。荒れ果てた土地が広がっているだけで、駅舎もプラットホームも改札口もない。雑草の間にバナナの皮や乾燥した魚の死骸が散らばっているだけ。

「こんなところで降りてどうするのよ。岬なんてどこにもないじゃない」柊が苛立たしげに言った。男は背を丸めるようにして笑った。しばらく行くと、立ち入り禁止の札が幾つか並んで立っていた。前方にはコンクリートの壁が目隠しのように東西に長く伸びている。男は立て札を無視し壁に向かってほほ笑みながら進んでいく。俺たちは男の後に続く。やがて目の前に高さ二十メートルを越える垂直の壁。錆びた鉄製の非常梯子が一つぶら下がり、風に小さく揺れていた。

「ここ上りまっせ」男はそう言うと、猿のようにスルスルと上っていく。彼はすぐに壁の天辺に達した。次ぎに草男、柊が続ぎ、俺が最後。カタツムリのようにゆっくりと……上るにつれて梯子は大きく左右に揺れた。ようやく草男が頭上の高みにたどりつく。途中何度も動きの止まった柊を励まし、俺も自分の体をなんとか壁の上に引つ張り上げた。そこは一人一人が立つていられるだけの幅しかない。俺はおそろるおそろる立ちあがった。

海だった。

目の前に水平に広がる濃紺の海。足の遥か下で波が激しく打ち寄せている。

「ええでっしやる」男はそう言って笑いながら、何度も宙返りを繰り返した。

海 船 港

兵庫運河遊覧
「兵庫区歴史フェア'99」に再生する運河を見る



運河遊覧クルーズ。水面から兵庫区の街並を見わたす



運河館の運河学習コーナー。模型で運河を一望する

兵庫運河開削100周年記念事業
兵庫区歴史フェア'99



区内の小学生による「運河まちづくり提案」



岡方協議会(井上慶一会長)さんから市に寄贈された「兵庫県庁跡」の石碑と看板



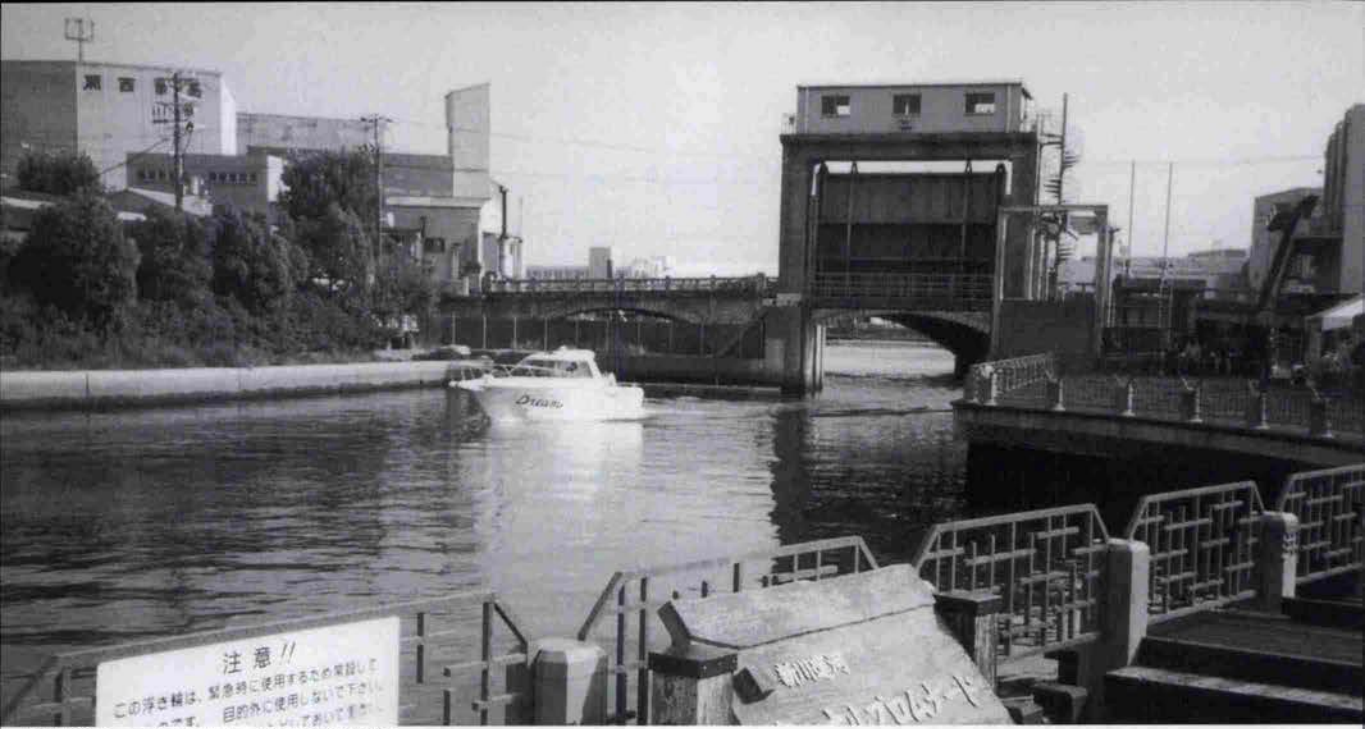
高橋栄三さんらの津軽三味線の音色が運河に響く

中央卸売市場前でバスを降りると、ドンドンという鈍く低い音が響いてくる。二〇〇二年に開通する神戸市営地下鉄海岸線中之島駅附近の工事音だ。

残暑厳しい九月。兵庫運河開削100周年記念事業として「兵庫区歴史フェア'99」が、新川運河キャナルプロムナードで開催された。

かつて兵庫港に入港する船は和田岬の沖合いを通過する際に風や雨、波の被害を受けることが多かったため、この地に運河を開削する計画が立てられた。工事に着手したのは一八七四年。その二年後に新川運河が完成し、兵庫運河が完成したのは今から百年前の一八九九年だ。兵庫運河は日本最大級の運河となった。多くの船が往来した。しかし神戸の港の中心が東に移ったことなどから、運河は運河としての機能を鈍らせていった。そんな運河は、ぎっしりと材木が浮かぶだけの貯木場となってしまう感もある。十数年ほど前までは水質汚染もひどかったという。

その兵庫運河がふたたび華やきを見せようとしている。海上交通としての「運河」ではなく、住民の憩いの施設としての再生。イベントのメイン会場でもあるキャナルプロムナードが整備されたのもその一環だ。この「兵庫区歴史フェア'99」も兵庫区がもつ歴史や伝統を知ってもらおうと、街の活性化と運河の活性化を目的としている。



新川運河チャンネルプロムナードから運河を望む



運河の風物詩、浮かぶ材木の群れ

暑さのなかでも訪れた人はおよそ一万八千人。プロムナード沿いに並ぶ屋台では飲食物のほか植木や花といった物産、記念品などが販売されている。そしてこんな所にも、ジャパンフロラ2000のマスケット。淡路花博の宣伝だ。プロムナードから少し離れたところには、特設会場の「運河館」がある。兵庫運河の歴史などの学習ができる展覧コーナーになっている。スタッフは汗をかきかき対応している。

イベントの一つ、区内の小学生が街づくりを考えるワークショップでは、子どもたちの理想とする運河のイメージ画や作文を数枚のパネルにした「運河まちづくり提案」を、笹山市長や山本信行港湾整備局長などに手渡した。ゴミのない、魚たちがたくさん住むきれいな運河に「子どもたちのそんな思いがまつまっている。この子たちがもう少し大きくなる頃には、運河の下を地下鉄海岸線が走っている。今後のこの街の「新」と「旧」を、どんな風に「活性」させていくのだろうか。

遊覧船に乗って兵庫運河をクルーズした。これもイベントの一つだ。運河にかけられたいくつかの橋を通り抜ける。材木の上の水鳥がこちらを見ている。穏やかな水面。水は確実にきれいになっているようだ。運河クルーズで活性化もいいよね。暑さはすっかり忘れていた。

〈石塚絢子〉